

NIK TIMES 2018

川北直人レポート

世代をつなぐ絆をつくり、 町と笑顔と未来を守る。



- ご挨拶、区政一般質問について
- 平成29年度決算審査や常任・特別委員会での質疑について
- 区議会自民党の平成31年度予算要望活動の概要について
- 区政報告会のご案内 他

ご挨拶

日頃より地域の皆様には大変お世話になります。

区議会では、9月20日から平成30年第3回定例会が招集され、平成29年度決算審査特別委員会、各常任・特別委員会が開かれた後、10月23日に閉会致しました。

今定例会では、平成30年度江東区一般会計補正予算（第1号）など議案22件、平成29年度江東区一般会計歳入歳出決算など認定案4件、固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書など議員提出議案7件を審議し、いずれも可決・認定致しました。

平成29年度一般会計及び特別会計の総決算額は、936億円余となり、保育費や生活保護費に充てる民生費が一般会計の41.3%（820億円）を占めるなど、福祉分野での歳出が著しく増加しております。

今回のレポートでは、区政一般質問で政策提案した事項や、平成29年度決算審査特別委員会等、委員を務める各常任・特別委員会での質疑事項に加えて、区議会自民党会派が山崎区長宛に提出した平成31年度予算編成及び施策に対する要望書の概要についてご報告をさせていただきます。

是非ご一読頂きますよう、宜しくお願い致します。

区政一般質問について

1 「被災時を想定したエネルギーの分散化について」

今年も西日本豪雨や大阪北部地震、北海道胆振東部地震や相次ぐ大型台風の影響など、全国各地で大規模自然災害に見舞われております。過去の自然災害を教訓に、現在の防災計画で想定外となっている事を一つ一つ見直す観点から、被災時に使用するエネルギーの分散化を図る必要性について、政策提案を行いました。

被災時のエネルギー確保について、現計画の現状と課題、分散化の必要性について、認識は。

電気・都市ガスが使用できない場合を想定し、ガソリンを用いた発電機による非常用電源が基本であるが、エネルギーの選択肢を増やすことについて検討が必要と認識する。

被災時の応急対策にLPガスも使用するべき。

避難所での炊き出し等に有効である。都区間やLPガス協会との間で、LPガスの供給や受入の体制は整っているのか。

災害時に都を通じて協会にLPガス供給を要請できると認識しているが、詳細は定まっていない。

LPガス協会と災害協定を締結し、災害時にLPガスが優先供給されるよう受入体制を構築するべき。

有効な手段であると認識する。避難所等へLPガス燃焼器具の整備

と庁有車へのLPガス車導入を。燃料調達リスクの分散化から有意義であり今後検討する。

2 「災害に強いまちづくりについて」

本区では、耐震改修促進計画を策定し、老朽建築物の除却や耐震化、建替えに対する各種助成制度を創設し、災害に強いまちづくりを進めております。平成25年当時で7700戸の未耐震木造住宅が残存する中、助成対象要件の拡充や緊急輸送道路沿道の耐震化促進策を提案致しました。

3 「障害者施策について」

東京2020大会の成功の鍵は、パラリンピック大会を成功に導き、これを契機として障害者施策を充実・発展させることです。今後の施設整備の方針や民間活力の活用、組織体制の見直しによる施設運営のチェック体制強化策

平成29年度決算審査特別委員会

当委員会では、平成29年度に実施した事業や施策について、その実績や評価、新たに生じた課題等への今後の対応などについて幅広く質疑を行います。

《放課後子どもプランの改定について》

本区では、放課後児童の居場所をきつずクラブと位置づけ整備を進めて参りました。平成30年度に有明学園での整備をもって区内全校展開が実現したことで、平成32年度に予定されている同プランの改定を前倒しし、待機者が生じている地域の対応や、開設時間の延長、地域との連携事業の推進など、新たに生じている課題に早急に対応する必要性を訴えました。

《人口急増地区のインフラについて》

清澄白河地区など既成市街地においては、人口が急増していることから、通学路やコミュニティスペースを拡張させる必要性が生じていることを訴えました。

などについて政策提案を行いました。

（指定管理者導入を目指す塩浜福祉園の今後について）

利用者の見地に立った施設の充実に求め、専門性の高い職員による障害特性に応じた支援や時間の延長など、民間活力による柔軟なサービスを提供していく。

運営事業者には、移行に伴う利用者やご家族の不安を払拭することや施設の充実に努める姿勢が必要だが、事業者選定や今後の指導について、区はどのように認識しているのか。

運営事業者と家族会の開催、5ヶ月間の運営引継ぎ、運営施設の見学会の実施など、利用者やご家族と事業者との間で円滑なコミュニケーションが図れるよう取組んでいく。事業者選定については、既存施設の現地視察やヒアリングを通じて実績を精査し、職員配置、利用者家族との関係構築を重要視した。今後の施設運営についても、利用者やご家族に愛される施設となるよう事業者と共に努める。

（今後の障害者施設整備について）

本区では人口増加に伴い障害がある方も増加傾向にある。障害者多機能型入所施設、放課後等デイサービス、基幹相談支援センターなど、今後の障害者施設全般の整備をどう進めるのか。

区内の地域支援ネットワークの要として障害者多機能型入所施設の平成31年度設計着手を目指す。相談支援の中核的な役割となる基幹相談支援センター、放課後等デイサービスなど障害児通所施設やグループホームなど各障害者施設についても高度

用地を用いた区立公園の整備について、平成31年度より順次取組むことが、今後の方針として示されました。

《アレルギー対応の食料備蓄について》

現在区では、東京都の被害想定に基づき、最大避難者数15万2千人に3食1日分など、約68万食のアルファ化米等の食料を備蓄しております。本区は、食料備蓄の食料アレルギーへの対応としては、乳児へのアレルギー対応粉ミルクを備えておりますが、非常食のアレルギー対応については、持病の薬同様に個々人の備えとしております。これは、地方自治体が被災直後に提供する食料を備蓄しており、食料提供時には混乱した状況が想定されることから、誤食によるアナフィラキシー症状の発症などを防ぐため、とされており、しかし、個々の備えであることについての周知が徹底されていない事を指摘し、ホームページや防災訓練時などの機会に周知を図るよう要望しました。

また、非常食としてアルファ化米が主流となっている中、アレルギー対応フリーズドライ製品など、新技術を用いた非常食製品が既に市販されており、政府や他自治体での導入事例を参考に、今後本区の食料備蓄への導入に向け検討するよう要望しました。

《江東区ブランディング事業について》

江東区の魅力発信事業であるブランディング事業の一環として開催してきた動画アワードでは、多くの区民から身近な飲食店、

化・多様化するニーズを踏まえて整備に努める。

（組織体制の強化について）

区には障害者施設の着実な整備や民間運営施設の運営指導の強化など、計画立案力やチェック体制の強化、企業への就労支援や生活支援を通じた自立生活支援の更なる推進が求められており、組織体制の強化が必要であるが、今後の方針は。

障害者の重度化・高齢化や医療的ケア児への支援について、障害特性を踏まえたきめ細かな支援が必要となっており、民間施設への運営指導強化や就労支援への民間活力の更なる活用を検討し、併せて組織体制の強化についても検討していく。



本会議場での区政一般質問

観光スポット、伝統行事など、地域の魅力を紹介する動画が多数寄せられております。こうした区民の協力の下に集まった、思いのこもった動画については、五輪東京大会後を見据え、観光資源として大切に使用していく必要があることを訴え、効果的な動画配信方法について検討し、新たな観光施策に盛り込むよう要望しました。

企画総務委員会

当委員会では、区の基本計画や契約案件等について審議を行います。

今定例会では、オリンピック・パラリンピック競技大会会場周辺道路の整備に関わる契約など契約案6件、条例案2件、陳情10件について審議し、指定管理者施設年度評価や平成30年度外部評価結果報告書、7月豪雨災害への本区の対応等について報告がなされました。

私から、今年度で廃園となる富士見高原学園の跡地利用について、区外特別養護老人ホームの整備を検討するよう要望致しました。

防災・まちづくり対策特別委員会

当特別委員会では、防災対策やまちづくり政策に特化した課題や方針について審議を行います。今定例会では、有明地区の開発に伴う条例案1件やワンルームマンションの規制を求める陳情など2件について審議し、江東5区広域避難推進協議会の検討状況などについて、報告がなされました。

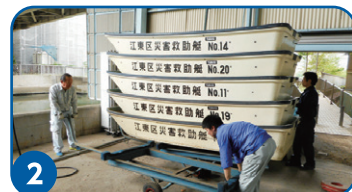
山崎区長あて、平成31年度予算編成及び施策に対する要望書を提出

江東区議会自由民主党要望活動

10月4日、区議会自民党では平成31年度予算編成及び施策に反映すべき事項について、4つの重点項目と7つの基本方針に沿った施策を取り纏め、山崎区長宛に提出致しました。要望書の概要は以下の通りです。

重点項目 (アクションプラン)

01. 小中学校の体育館冷房化
02. 救助用ボートの配備
03. 地下鉄8号線延伸の早期実現
04. 交通不便地域の実態調査実施



基本方針

1. 水と緑豊かな地球環境にやさしいまち

公共施設の緑化や民間建築物緑化助成事業を推進し、CO2削減やヒートアイランド対策を進めること など

2. 未来を担うこどもを育むまち

小中学校体育館に冷房を設置し、児童・生徒の生活環境改善や災害時の避難所環境整備を図ること、区立公園等を活用した児童・生徒の放課後居場所づくりの推進 など

3. 区民の力で築く元気に輝くまち

商店街や地域の振興施策の積極的な推進と観光資源を効果的に発信するための観光アプリ導入を早期に実現すること など

4. ともに支え合い、健康で生き生きと暮らせるまち

特別養護老人ホームやグループホームの整備促進や介護予防施策の充実、在宅での医療・介護・看護の連携、歯科検診の充実を図ること など

5. 住みよさを実感できる世界に誇れるまち

地下鉄8号線延伸やバス路線、コミュニティサイクルポートの拡充、歩道段差や傾斜の解消を図ること など

6. 区民の生命と財産を守る災害に強いまち

災害時に使用するエネルギーの分散化、救助用ボートの配備、民間ブロック塀等撤去補助制度の創設、不燃化特区推進事業の着実な実施 など

7. 基本構想、長期計画の実現のために

地方分権の推進を目指し自主財源の確保施策の実施 など

「区政報告会/望年親睦会2018」のお知らせ

日 時:平成30年12月11日(火) 19時から
場 所:江東区森下文化センター2階

※お問合せは右記事務所までお願い致します。

事務所のお知らせ

江東区議会自由民主党

江東区白河1-2-1ジョインハウスイワキ203

電話/03-5621-6288 FAX/03-5621-6266

E-mail/7010@naoto-k.com

HP <https://www.kawakitanaoto.com>

f <https://www.facebook.com/naoto.kawakita>